

順天堂医院ニュース 2012 NO.41

新任教授紹介

乳 腺 科

このたび、皆さまの温かいご支援を賜り、乳腺科の教授を拝命いたしました。6年半前に、我が国の大学では初めての乳腺センター設立を目的とし、科長を仰せつかり、こちらに異動してまいりましてから、乳腺疾患といえば順天堂医院と認めていただけるような診療の充実、複数科・複数職種がチームで患者さん中心の医療を行うことが当たり前になるような教育、次世代の標準治療を自ら切り開くための研究の推進に力を注いでまいりました。このたび、それらの成果をお認めいただき、更に尽力せい!と励まされたと認識し、新たな気持ちで、医局員・関連部署のスタッフと共に、乳腺診療に打ち込んでまいりたいと存じます。また、育児と医療職の両立を果たしてきた女性医師の立場で、女性医師育成を含めた教育問題にも関わってまいりたいと思います。最後に、大学の存在意義であるところの学問を自由な精神で行える場作りも大切にしたいと考えております。夢はかように貪欲ではありますが、個人の力は微力です。皆さまのご理解とご支援を賜り、個の力を何倍にもするコーディネーターでありたいと思いますので、今後ともこの齊藤をうまく使っていただきたいと存じます。よろしくお願い申し上げます。



乳腺科
齊藤 光江

新任センター長紹介

医療サービス支援センター

このたび、平成24年7月1日より医療サービス支援センター長に就任いたしました。

医療サービス支援センター（医療連携室、医療福祉相談室、看護相談室）と、サービス課を中心に順天堂医院一丸となり、患者の皆さまにサービスを提供してまいります。

外来受診から入退院、そして療養の支援をこれまで以上に円滑に出来るように努力いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



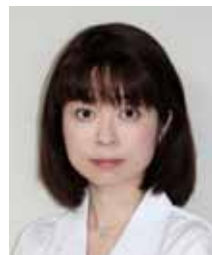
磯沼 弘

なかなか治まらない頑固な痛み、または日常生活を妨げるほどの強い痛みで脊髄刺激療法という治療法が有用である可能性があります。

脊髄刺激療法は体内に挿入した機器から脊髄に微弱な電気を流すことで痛みを和らげる治療法です。



先任准教授
井関 雅子



助手
長谷川 理恵

適応疾患は複合性局所疼痛症候群（CRPS：傷や骨折が治癒しているのに痛みが続いている病態）、带状疱疹を煩った後の痛み、閉塞性動脈硬化症やバージャー病など血流障害による痛み、腰椎手術後の痛み、など様々です。脊髄刺激電極の挿入は2週間程度の短期入院で可能な治療です。带状疱疹急性期の強い痛みなど、電極を体内に永久的に埋め込まなくても、1-2週間程度の一時的な刺激療法で痛みが緩和する可能性が十分にあります。

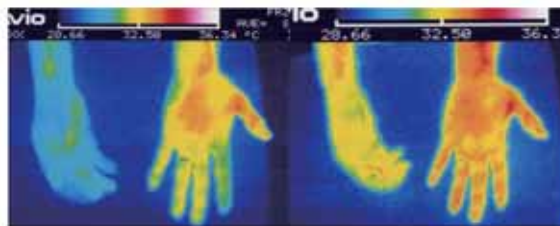
当科は、痛みを治療する専門科として、患者さんの生活の改善をめざして、薬物療法や神経ブロック治療、理学療法科との連携による運動療法も施行しております。痛みにお困りの患者さんがおられましたら是非お気軽にご相談ください。

脊髄刺激療法のイメージ



- 短期的な治療の場合はリードのみを挿入して外から刺激を行います。治療後はリードを抜去します
- 長期的な治療の場合はリードを挿入し体内に刺激電極を埋め込みます。埋め込み後は患者さんのペースで痛みに合わせて刺激(治療)を行うことができます

サーモグラフィーによる変化



脊髄刺激療法前

脊髄刺激療法後

脊髄刺激療法前後では痛みの緩和とともに血流改善効果も期待できます（血流障害を伴う病態にも有効な場合があります）

睡眠時無呼吸症候群

呼吸器内科 塩田 智美

睡眠中に一定数呼吸が止まり、日中の眠気を伴う病気です。いびきなどの症状が知られ（表1）、日本人の骨格では痩せていても発症し、また同じ方でも飲酒習慣が影響します（図1）。放置すると高血圧、糖尿病、脳卒中など様々な病気の発症や悪化に影響する可能性があります。当科では専門外来を設けておりますので、ご相談ください。



教授
高橋 和久

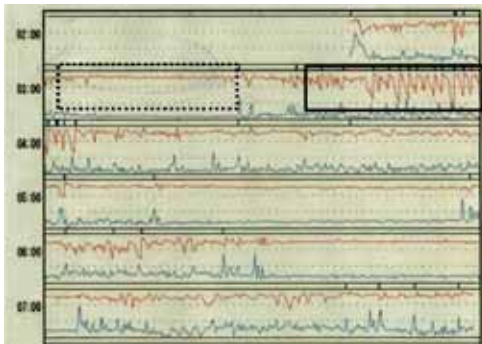


助教
塩田 智美

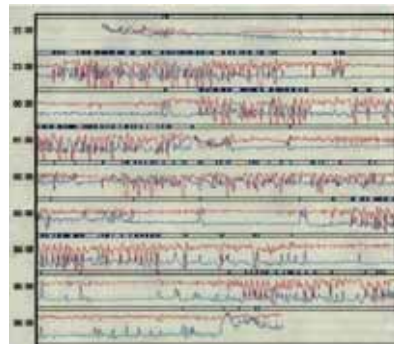
表1. 睡眠時無呼吸症候群を疑う特徴的な症状

- 睡眠中いびきをかき、頻繁に眼が覚める。
- 起床時の眠気や疲労感、熟睡感低下、口の渇き。
- 昼間の眠気、集中力低下。

図1. スクリーニング検査（写真）では、睡眠中の体内の酸素濃度を測定します（赤は酸素濃度、青は脈拍）。破線で囲んだ所は無呼吸がなく酸素が一定、実線は無呼吸で酸素濃度が頻回に低下しています。同じ方でも夜間非飲酒日（A）、飲酒日（B）で無呼吸状態は非常に変化することがあります。



(A) 非飲酒日



(B) 飲酒日

心房細動に対する カテーテルアブレーション治療

循環器内科 関田 学

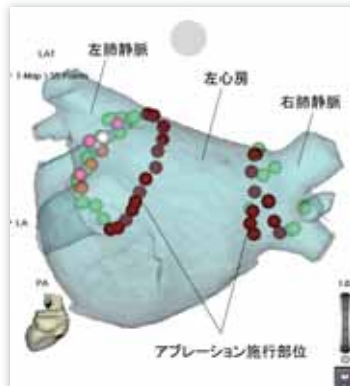
高齢化や食生活の欧米化などにより心房細動が増えています。心房細動そのものは、命に関わるような危険な不整脈ではありませんが、心房細動が持続すると、心房内に血液が停滞しはじめ、やがて血栓が発生し、恐ろしい脳梗塞の原因となるのです。脳梗塞を防ぐには、血栓予防薬を使って、血液をサラサラの状態にしておくのが、最も確実な方法です。しかし、最近では心房細動そのものを治療することができるようになりました。现阶段で、カテーテルアブレーションは、心房細動の根治を目的とした唯一の現実的な治療法といえます。心房の病的な部分を、カテーテルから発生させる高周波エネルギーで焼くことによって心房細動を治します。成功率は60%～90%と幅がありますが、これは、年齢、基礎疾患、心房細動が持続している時間などによって、個々の心臓に変化があるためです。この治療に適しているかどうかは、外来診察で調べることが可能です。



教授
代田 浩之



助教
関田 学

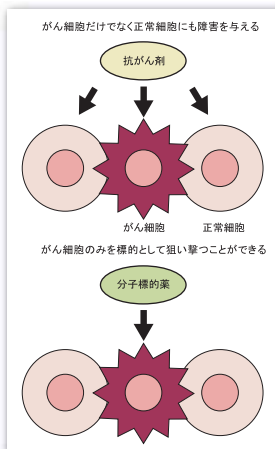


アブレーションを施行した左心房
心房細動の原因となる異常な電
氣的興奮の多くは肺静脈を起源
としているため、左心房と肺静脈
を電氣的に隔離する（肺静脈隔
離術）が基本術式となります。

最新大腸がん化学療法～分子標的薬～

大腸・肛門外科 高橋 玄

がんに対する化学療法といえば、「抗がん剤」が主流でした。近年新しいタイプの薬、「分子標的薬」が登場しました。両者の違いを説明します。「抗がん剤」は体内の



細胞を攻撃し、その中でがん細胞を攻撃することで効果を発揮します。しかし同時に正常な細胞も攻撃するため、結果的に白血球が減ったり、脱毛、口内炎、吐き気、

嘔吐など比較的重篤な副作用が認められます。一方、「分子標的薬」は、がん細胞特有の分子をピンポイントに攻撃することで、がん細胞の成長を止めたり、殺したりするため副作用も皮膚障害など比較的軽微なことが多いです。大腸がんでは分子標的薬として血管新生阻害剤(bevacizumab)、抗EGFR抗体薬(cetuximab、panitumumab)があります。「抗がん剤」と「分子標的薬」を合わせることで化学療法の幅がひろがり、大腸がんの患者さんの治療成績は非常に向上してきました。



教授
坂本 一博



助教
高橋 玄

看護部ニュース

現在、当院には専門看護師8名（がん看護3名、急性・重症患者看護1名、小児看護2名、慢性疾患看護2名）と認定看護師17名（がん化学療法看護2名、がん性疼痛看護1名、感染管理2名、緩和ケア2名、集中ケア2名、手術看護1名、糖尿病看護2名、新生児集中ケア1名、皮膚・排泄ケア4名）がそれぞれの分野で活動しています。



田中恵美

落合聖乃

三部敬子

さらに3名が認定看護師の試験に合格しました。感染管理（写真左）脳卒中リハビリテーション看護（中央）摂食嚥下障害看護（写真右）です。よろしくお願いいたします。

臨床検査部ニュース

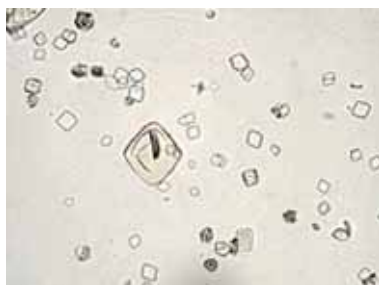
尿検査について

尿は腎臓でつくり、膀胱に貯まったのち排泄されます。尿には腎臓の変化が鋭敏に反映されるため、尿検査は腎臓の病気には不可欠な検査です。また膀胱などの尿が通過する経路の様々な病気や尿の原料である血液成分の変化をとらえるのも尿検査の役割です。

尿検査には尿にとけた物質を測定する検査と尿の中に認められる細胞などを顕微鏡で調べる検査とがあります。両者を組み合わせて検査を行います。

採尿の際、以下の点にご注意ください。

- ・尿コップのラベルに記載されている診療科名と氏名をご確認ください。
- ・検査に必要な尿は尿コップの3分の1から半分程度です。
- ・尿コップの内側には触れないでください。
- ・尿の出はじめは便器に流し、その後の尿を直接尿コップにお採りください。
- ・尿が出ない時や生理中の場合は職員にご相談ください。（尿の採り方について医師、看護師から指示がある場合はそれに従ってください。）



尿沈渣(尿酸結晶)



尿沈渣(シュウ酸カルシウム結晶)

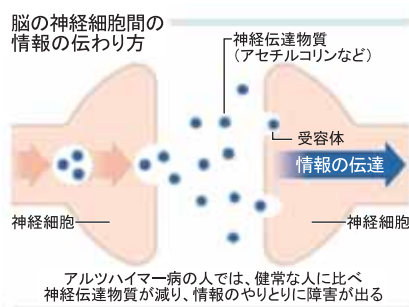
薬剤部ニュース

認知症のお薬(1)

現在使われている認知症の薬は4剤あります。今回はドネペジル塩酸塩（商品名：アリセプト）について紹介します。このお薬は日本人が開発し、世界で最初に誕生したアルツハイマー型認知症治療薬です。1999年に日本で発売となり、現在も世界中で使用されています。アルツハイマー病になると脳内の神経伝達物質であるアセチルコリンが不足し、神経間での情報の伝達がにぶくなります。このお薬はアセチルコリンを壊してしまう酵素（アセチルコリンエステラーゼ）の働きを邪魔することによりアセチルコリンを増加させ、情報の伝達をスムーズにし、記憶力や判断力の改善、認知症の進み方を遅くする効果があるといわれています。副作用として吐き気や食欲不振、下痢、腹痛などがあるため、少ない量から飲み始め徐々に量を増やしていきます。用量は症状により医師が調節します。

錠剤、口腔内崩壊錠（口の中ですぐ溶けて飲み込みやすい錠剤）等があるので、飲みやすいものを選ぶことができます。

昨年、約12年ぶりに認知症の新薬3剤が承認されました。次回は新薬について紹介します。



栄養部ニュース

乳酸菌について



乳酸菌とは「乳糖やブドウ糖を分解して大量の乳酸をつくる細菌」の総称で、発酵食品の製造などに使われています。乳酸菌が利用されているヨーグルトには、継続的に食べると腸内細菌のバランスを良くする働きがあります。

ヨーグルトの摂取量の目安は、一日100～200g（カップ1～2個）です。以下に乳酸菌がもたらす効果について、ご紹介します。

免疫増強作用

細菌やウイルスに対する抵抗力を高める。

便秘解消

腸の働きを整えて活性化し、食物の消化吸收を助けて排便を促す。



がん予防

発がん物質を作り出す悪玉菌の繁殖を抑える。

抗菌作用

腸内を酸性に保ち、有害物質を作り出す腐敗菌や病原菌の働きを抑える。

いろいろと効果のある乳酸菌ですが、一般的なヨーグルトには脂肪分や糖分を含む商品もあります。過剰摂取はエネルギーの摂り過ぎにも繋がりますので、適度に食べるようにしましょう。

管理栄養士 平嶋 奈緒

介護保険を利用するには申請が必要です！

制度の概要

65歳以上、または40歳～64歳で下記の「※特定疾病」に該当する方で、介護または支援が必要と認定された方が、在宅や施設などの介護サービスを利用できる制度です。認定される介護度は要支援1・2、要介護1（軽度）～5（重度）です。

※特定疾病

- | | |
|---------------------------------|-------------------------------------------|
| 1. がん末期 | 10. 早老症（ウェルナー症候群等） |
| 2. 関節リウマチ | 11. 多系統萎縮症（シャイ・ドレーガー症候群等） |
| 3. 筋萎縮性側索硬化症 | 12. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞等） |
| 4. 後縦靭帯骨化症 | 13. 糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症 |
| 5. 骨折を伴う骨粗鬆症 | 14. 閉塞性動脈硬化症 |
| 6. 初老期における認知症（アルツハイマー病、血管性認知症等） | 15. 慢性閉塞性肺疾患（肺気腫、慢性気管支炎、気管支喘息、びまん性汎細気管支炎） |
| 7. 進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病 | 16. 両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症 |
| 8. 脊髄小脳変性症 | |
| 9. 脊柱管狭窄症 | |

申請窓口

市区町村役所の介護保険担当窓口や地域包括支援センターなど。

申請に必要な持ち物は？

- ①介護保険の「保険証」（※40～64歳の方は医療保険の保険証が必要です。）
- ②主治医の氏名と医療機関名（病院名）のメモ
- ③印鑑

申請後の流れ

本人への訪問調査と主治医の意見書が作成され、審査の上、介護度が決定します。原則、申請から30日以内に認定結果が通知されます。

介護保険のサービスを利用するとき

介護サービスを組み合わせたケアプランを作成します。

要介護1～5と認定された方は、ケアマネジャーに作成を依頼します。

要支援1～2と認定された方は、地域包括支援センターに作成を依頼します。

ケアプランに基づきサービス提供事業者や介護保険施設と契約を結び、サービスを利用します。



順天堂医院の今昔

スポーツと順天堂

ロンドン・オリンピック 2012 で日本は予想を上回る成績を残して、国中がよろこびに湧いている。順天堂の卒業生や在学生も今大会に参加して素晴らしい成績を残した。実は順天堂とスポーツの縁は古い。

はじめは順天堂の4代目堂主佐藤達次郎(1868-1959)であった。達次郎は若い頃から乗馬や柔道に親しみ、大学時代は花形スポーツであった東大のボート部の選手であった。1932(昭和7)年のロサンゼルス・オリンピックに後輩の東俊郎がボート競技の監督で参加すると、達次郎院長もオリンピック観戦に出かけたほどスポーツ好きであった。

そして翌 1933(昭和8)年、達次郎院長は内科医で病理学者であった東俊郎を順天堂に招き、大震災以降、活動を停止していた研究所の復興を託した。東俊郎はここに第二内科を開き、総合内科とスポーツ健康相談部、臨床検査部をおいた。当時、スポーツ医学と健康相談の外来は他になかった。日本のスポーツ医学の草分けとなったのである。また、臨床検査部も他になかった。一般の開業医の臨床検査も行い、科学的診断の普及につとめた専門外来であった。これも日本で最初であった。なお、戦後、東俊郎は最初の文部省体育局長を務め、第一回国民体育大会から国体開催に尽力するなど日本体育界に大きな足跡を残した人である。

ところで 1950(昭和 25)年、学制改革によって新制大学順天堂大学が発足するにあたり、医学部に加えて体育学部をおいた。これは東俊郎の念願であった体育を医科学研究でサポートする“体育学”を実現した学部であった。しかし、当時は医学部と体育学部を併設するのには違和感を抱く人も少なくなかった。東俊郎の医学と体育学をもつ健康大学を目指すという主張を、達次郎理事長が受け入れ、順天堂大学体育学部が発足したのであった。なお、達次郎理事長は体育学部でオリンピックの金メダリストを育てるのだと夢を語っていたが、それは 1988(昭和 63)年ソウル・オリンピックで金メダリスト鈴木大地によって実現した。

順天堂大学医学部医史学研究室
特任教授 酒井シヅ



順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL : 03-3813-3111(代表)

編集 病院広報委員会
発行 医療連携室(平成24年10月発行)

ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

